

## 1 一レ点・上レ点

&lt;書き下し文・意味&gt;

- (1) **はしらにうたんと** 柱を睨み以て柱に撃たんと欲す (柱を睨んで、(壁を)柱にぶつけようとした)
- (2) **ところにしたがふ** 心の欲する所に従ふ (自分の望むままに行動する)
- (3) **たまををさむべし** 他山の石、以て玉を攻むべし (よその山のつまらない石でも、自分の玉を磨くことができる)
- (4) **これをなすことなかれ** 悪の小なるを以て之を為すこと勿かれ (些細なことだからといって、悪事をしてはいけない)
- (5) **こうなさんとほつす** 推を改めて敲を作さんと欲つす (漢詩の中の、推(おす)という字を改めて敲(たく)にしようと思った)

## 2 ハイフン

- (6) **てんかをはいうす** 遂に天下を覇有す (とうとう天下をとった)
- (7) **わがみをさんせいす** 吾日に吾が身を三省す (私は一日に自分自身を三回反省する)
- (8) **まくらするゆゑんは** 流れに枕する所以は、其の耳を洗はんと思ふればなり (川の流れを枕にする理由は、私の耳を洗おうと思うからです)
- (9) **しやをろうがいうす** 四野を籠蓋す (一面の草原を覆い尽くしている)
- (10) **われをあうのうせしむ** 是れが為に還って愁へて余を懊悩せしむ (これのせいでかえって私を悲しませ、心配させるのだ)

&lt;読み方のポイント&gt;

一レ点・上レ点は、まずレ点に従い、次に一・上点に従って読むことを示す。A [二]BC[一レ]Dの読み順は、BDCAとなる。

一レ点・上レ点は、まずレ点に従い、次に一・上点に従って読むことを示す。A [二]BC[一レ]Dの読み順は、BDCAとなる。

一レ点・上レ点は、まずレ点に従い、次に一・上点に従って読むことを示す。A [二]BC[一レ]Dの読み順は、BDCAとなる。

一レ点・上レ点は、まずレ点に従い、次に一・上点に従って読むことを示す。A [二]BC[一レ]Dの読み順は、BDCAとなる。

一レ点・上レ点は、まずレ点に従い、次に一・上点に従って読むことを示す。A [二]BC[一レ]Dの読み順は、BDCAとなる。

ハイフンは、続けて読むことを示す。A[二]-BC[一]の読み順は、CABとなる。

ハイフンは、続けて読むことを示す。A[二]-BC[一]の読み順は、CABとなる。

ハイフンは、続けて読むことを示す。A[二]-BC[一]の読み順は、CABとなる。

ハイフンは、続けて読むことを示す。A[二]-BC[一]の読み順は、CABとなる。

ハイフンは、続けて読むことを示す。A[二]-BC[一]の読み順は、CABとなる。



## 【アプリ版のご紹介】古文・漢文

古文・漢文を学習中の中学生、高校生必見！定期試験とセンター試験に頻出の「古文単語」「古典文法」「漢文」を、完全に無料で学べるアプリが登場！！



## 【オマケの一題】

古文・漢文

助動詞「き」の連体形はどれ？

(A) せ (B) き (C) し (D) しか